

NEWS 「災害時相互応援に関する協定」を締結しました

4月26日に大阪府泉佐野市と、5月6日に静岡県掛川市と、「災害時相互応援に関する協定」を締結しました。

市が被災した令和3年の大雨による災害では、泉佐野市よりブルーシート等の物資の支援を、両市より人的支援として応援職員を派遣していただきました。

この協定により、それぞれの自治体が迅速に助け合える関係を築き、災害時に人・物資・資機材を提供するだけでなく、被災者の受け入れや住宅やボランティアのあせせんが可能となります。

今後も、市民の皆さまのさらなる安心・安全、災害に強いまちづくりを目指してまいります。



▼4月26日、大阪府泉佐野市



▼5月6日、静岡県掛川市

NEWS 「災害時における指定緊急避難場所（車両避難場所）としての使用に関する協定」を締結しました

5月20日、株式会社KASHIYAMA SAGA様、株式会社武雄ゴルフ倶楽部様、社会福祉法人ナイスランド北方様と「災害時における指定緊急避難場所（車両避難場所）としての使用に関する協定」を締結しました。

この協定は災害により甚大な被害が発生または発生する恐れがある場合に、事業者様が保有されている駐車場を車両避難場所として無償で提供していただくものです。

今後も、市民の皆さまの生命・財産を守るため、安心して避難できる環境整備を進めてまいります。 [関連P3~4](#)⇒



▼5月20日、車両避難場所協定式



NEWS 子ども図書館 来館者100万人達成

5月14日、子ども図書館の来館者が100万人となり、記念セレモニーが執り行われました。

100万人目の来館者は武雄町の辻風乃可さんで、花束と記念品が贈呈されました。

風乃可さんは「びっくりしたけど100万人目になって嬉しい」と驚きながらも喜びの声を聞かせてくれました。

小松市長は「子ども図書館は、読み聞かせや様々な講座、イベント、ワークショップなど遊びながら学べる仕掛けが沢山あります。武雄の子育ての"シンボル"としてこれからも利用者の皆さまの声を聞きながら、さらに進化をさせていきたいと思っております」と挨拶しました。

これからも進化を続ける子ども図書館にご期待ください。



NEWS 「佐賀大学芸術地域デザイン学部と武雄市の連携に関する協定」の締結式を行いました

4月27日、「佐賀大学芸術地域デザイン学部と武雄市の連携に関する協定」を締結しました。

この協定により、佐賀大学芸術地域デザイン学部が持つ人的・知的資源の活用や市にある地域資源の活用、さらには佐賀大学芸術地域デザイン学部と市民との交流の促進、インターンシップの受入等が可能となります。

小松市長は「今回の協定を機に、さらに心豊かな武雄市、アートの力、デザインの力で、もっと住みやすい豊かなまちを目指していきたいと思っております」と、意気込みを表明しました。